

《 数理・データサイエンスに関する教育・研究支援プログラム 研究成果発表会・交流会 》

【開催日時】 2019年12月13日（金） 9：30～17：00（9時15分より受付） 【会場】 稲盛財団記念館 大ホール

9：30 開会の辞 数理・データサイエンス教育研究センター センター長 内田誠一 教授（システム情報科学研究院）

9：40 「新規強誘電体材料のインシリコ・オンデマンド探索」 赤松 寛文 准教授（工学研究院）

9：55 「計算・観察・機械学習による電池開発の高速化支援」 井上 元 准教授（工学研究院）

10：10 「階層ノンパラメトリックベイズトピックモデルの開発」 奥井 佑 助教（病院）

10：25 休憩（15分）

10：40 「プラズマプロセス分野における small data を基盤とした機械学習モデルの構築」 鎌滝 晋礼 助教（システム情報科学研究院）

10：55 「植物の比較トランスクリプトームによる地球環境変化へのフェノロジー応答機構の解明」 佐竹 暁子 教授（理学研究院）・清水 正明（システム生命科学府）

11：10 「Machine Learning による電子教材使用時の学習活動パターンと教材内容理解度の関連性に関する研究」 石 偉 助教（附属図書館）

11：25 「工学部におけるデータサイエンティスト養成のため教材開発」 畠越 恒 教授（工学研究院）

11：40 昼休憩（80分）

13：00 「ビックデータを用いた日本列島地殻内部の構造イメージングと時空間モニタリング」 辻 健 教授（工学研究院）

13：15 「磁性柔軟材料による生体模倣運動の最適設計」 津守 不二夫 准教授（工学研究院）

- 13：30 「夏季建設工事現場における脱水・熱中症災害防止のための労働従事者の生体情報の機械学習によるクラス分類」
白石 隆太（システム生命科学府）・澤田 廉士（Palmens）・○野上 大史 助教（工学研究院）
- 13：45 「植物3次元形態データセットの作成と全体構造を記述する特徴量の開発」 野下 浩司 助教（理学研究院）
- 14：00 休憩（15分）
- 14：15 「摂動した多体力学系のダイナミックモード分解による解析」 坂東 麻衣 准教授（工学研究院）
- 14：30 「訓点資料本文データベース作成のためのシステム構築」 蛭沼 芽衣 助教（人文科学研究院）
- 14：45 「地域社会における相互文化理解と多文化理解教育に関する包括的研究」 松永 典子 教授（比較社会文化研究院）
- 15：00 「感覚間における時間情報統合の心理物理学的検討」 山本 健太郎 講師（人間環境学研究院）
- 15：15 休憩（15分）
- 15：30 「深層学習を用いた被害写真に基づく震災マンションの被災度判定・復旧費用概算システムの開発」 吉岡 智和 准教授（芸術工学研究院）
- 15：45 「付加詞条件の普遍性と統語構造一日・中・英語データに基づく実証的研究」 吉村 理一 助教（芸術工学研究院）
- 16：00 「都市工学と経済学の融合：持続可能な発展へ向けた将来設計」 若松 美保子 助教（工学研究院）
- 16：15 意見交換・交流会
- 16：50 閉会の辞（数理・データサイエンス教育研究センター 副センター長 溝口佳寛 教授）
- 17：00 閉会